

学校訪問シリーズ 32

臼杵市立福良ヶ丘小学校から学ぶ

学校の教育目標「豊かな心と学ぶ力を身につけた心身ともにたくましい丘っ子の育成」を達成するため、育成を目指す資質・能力を「コミュニケーション能力」と定めています。

また、「おもいやり、かしこく、つよい 丘っ子」を目指し、今年度は「つなぐ」をスローガンとして、3チーム部会を中心にそれぞれの重点目標達成に向けて実践、検証、改善を行っています。

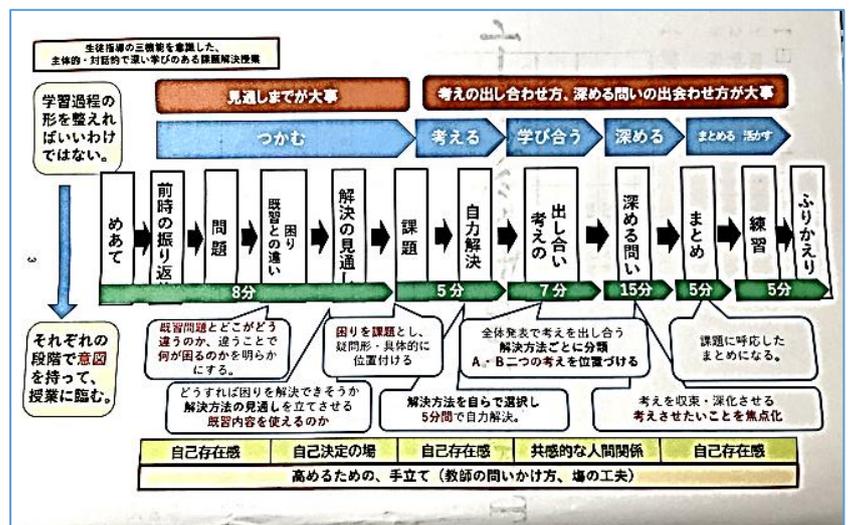


学校経営から学ぶ

本校の注目すべき点は、右の図のように、「生徒指導の三機能を意識した、主体的・対話的で深い学びのある課題解決授業」を定め、自力解決、学び合い、深める問い等をとおして、心をつなぎ、学びをつなごうとしています。

また、竹宵参観日や高齢者に花鉢を送る活動をとおして、保護者や地域とのかかわりを深め、心や伝統をつなごうとしています。

今後は、これらの実践が「コミュニケーション能力」の育成やそれぞれの重点目標に向かっているか（どんな力をつけるために行うのか）を確認すると、より効果的な実践になると思われました。



授業から学ぶ

本校の板書指導案は、上記の「課題解決授業」の項目や時間も明記され、また、「ふりかえり」も子どもの言葉で示していることで、本時のながれや評価規準が明確となっています。そのため、参観したどの授業も、子ども達は意欲的に参加していました。特に、1年体育は、素早く活動する場と考える場を取り入れることで、子ども達の集中力を高める授業展開は見事でした。

今後は、子どもどうしの学び合い等を多く取り入れることで、学校が育成を目指す資質・能力が育成されると思われました。その際は、教師は全体を俯瞰的に見ること、それぞれのグループの良さや進捗について形成的な評価を行い、次への活動につなげると良いと思われました。



NO.230 2022年10月 臼杵市立福良ヶ丘小学校
やる気の連鎖
近くで頑張る人を見ると応援したくなる。次第に、自分もやってみたくなる。



NO.231 2022年10月 臼杵市立福良ヶ丘小学校
聴く力
先生や友達の考えを聴く。次第に自分の考えが整理され、見通しがもてるようになる。



NO.229 2022年10月 臼杵市立福良ヶ丘小学校
汗をかく動き
ゲームをする時だけでなく、片付けも全力で素早く行う。だから、体力も集中力もつく。